

| Minami Kyushu University Syllabus | | | | | | | |
|-----------------------------------|---|---------|---------|-----------------|---|----------------|-----|
| シラバス年度 | 2021 | 開講キャンパス | 宮崎キャンパス | 開設学科 | 健康栄養学部 | | |
| 科目名称 [英語名称] | 栄養教育実習 [Nutrition Education Practice Teaching] | | | 実務経験 教員担当 | ○ | アクティブ ラーニング | ○ |
| 科目コード | 411620 | 授業形態 | 実習 | 単位数 | 1 | 配当学年 | 4年次 |
| 教員氏名 | 杉尾 直子 | | | 学位授与の方針 との関連 | DP1(1)/(2)、DP3(1)・(3)・(4) | | |
| 授業概要 | <p>教育実習は、教育者としての資質を身につけ、「食育」の担当教員としての役割を理解することを目的とします。栄養教諭の職務は、教育に関する資質と栄養に関する専門性を併せもつ職員であることから、学校給食を生きた教材として活用した効果的な指導を行うことです。ゆえに①食に関する指導と ②学校給食の管理を一体のものとした実習内容となります。そのために、給食管理と教職員・児童生徒・保護者・地域との連携のとおり方や食に関する指導の現状を現場で学ばせていただくための教育実習であります。【知識・理解を応用し活用する能力の育成】</p> <p>【実務家経験教員の経験等】 担当教員は、栄養教諭としての実務経験がありますのでサポートします。</p> | | | | | | |
| 関連する科目 | 「学校食教育論」「事前事後指導」「教職実践演習(栄養教諭)」 | | | | | | |
| 授業の進め方と方法 | <p>①学校の服務規程から勤務を行う。主に担当教員から指導を受ける。 ②実習期間中に1回以上の研究授業を行う。 ③実習ノートに記入する。 【人間力、社会性の涵養を目指す】【課題探求力】</p> | | | | | | |
| 授業計画 | <p>○学校の基本方針・組織・運営について学びます。 各講話(校長・教頭・教務主任・生徒指導主事・保健指導主事・給食主任・養護教諭等) ・学校経営、学年経営、学級経営、保健室経営等について学びます。 ・児童生徒の実態について学びます。 ・学校と家庭及び地域との関連について学びます。</p> <p>○授業参観を通して、家庭科(技術家庭科)、保健(保健体育)等の教科及び道徳、特別活動、総合的な学習の在り方等の指導方を学びます。 ・主に家庭科、保健等の授業を見学します。 ・実習期間中は、担当クラスで活動を行います。</p> <p>○指導案の作成やそれに伴う教材作成の研究を深めることを学びます。 ・担当教員の指導のもと指導案作成、教材作成を行い実習期間に研究授業を行います。</p> | | | | | | |
| 授業の到達目標 | <p>給食管理と特に食に関する指導の下記の3点を学ぶことを目標とする。 ①児童生徒への個別的な相談指導(偏食・痩身・肥満・食物アレルギー・スポーツ他) ②児童生徒への教科・特別活動などにおける教育的指導 ③食に関する教育指導の連携・調整</p> | | | | | | |
| 授業時間外の学修 | 指導案作成 指導教材(媒体)作成 | | | | | | |
| 課題に対する フィードバック | 指導案の確認・添削を行います。 | 評価方法 | | | ○毎日の実習日誌からの評価(30点) ○学校からの総合評価(50点) ○事後の発表会(20点) | | |
| テキスト | 指導媒体作成に必要なテキスト(各自)・「食に関する指導の手引」―第一次改訂版―(文部科学省) ・小学校・中学校学習指導要領(文部科学省) | | | | | | |
| 参考書 | ・食育関連指導参考書 | | | | | | |
| 備考 | 担当教員をはじめ、学科教員が教育実習校を訪問し、可能な限り研究授業を見学している。 担当教員は、栄養教諭としての実務経験がある。 | | | | | | |